

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現する

2 中長期の経営戦略

1. 既存事業の再構築

ボイスコミュニケーション事業を「AIカスタマー・コミュニケーション・プラットフォーム」へ進化的にブラッシュアップ。電話対応に加えWEB音声・ビデオ通話、テキストチャットに対応拡大

3. M&A・資本提携

コミュニケーション・プラットフォーム事業分野の隣接エリアにおいて積極的にM&Aを進め、業容拡大と人材確保を推進

2. 新規事業の開始

「AIデータセンター事業」および「グリーンエネルギー事業」を開始。持続可能な事業ポートフォリオ拡充と企業価値最大化を目指す

4. 株主還元策の充実

剰余金の配当や株主優待等の早期実現を含めた株主還元策の拡充を目指す

3 対処すべき課題

① 財務基盤の安定化

- ・2020年3月期から9期連続の営業損失から2021年3月期で黒字転換したが再び損失計上
- ・2025年1月・4月の第三者割当増資で手元流動資金と既存事業・新規事業資金を確保

② 収益基盤の拡大

- ・既存のcommubo、telmee、SITE PUBLISのブランディングとマーケティング再構築を実行
- ・ストックビジネスの積み上げ推進で収益の安定化を図る

③ 内部管理体制強化

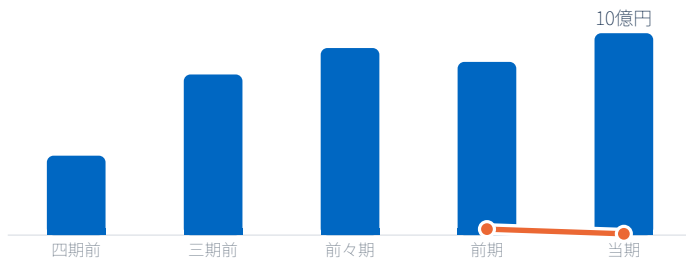
- ・グループ全体の内部統制システム拡充と透明性向上を推進
- ・ステークホルダーからの信頼確保と経営の健全性を追求

面接で使えるポイント

- ・ボイスコミュニケーション事業をAIカスタマー・コミュニケーション・プラットフォームへ進化させ...
- ・2025年4月から2027年3月までの『企業価値向上フェーズ』でAIデータセンター事業とグリーンエネルギー事業の開始を決...
- ・2025年1月・4月の第三者割当増資により財務基盤を強化し、既存事業成長と新規事業展開の資金を確保した戦略的な経営判断

証券コード 2321

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
10億円営業利益率
▲12.3%財務健康度
54点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 37.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
582万円

情報・通信業内 437位/592社

平均年齢
46.2歳

情報・通信業内 43位/593社

平均勤続
5.6年

情報・通信業内 341位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ソフトフロント、コールセンター/CRM デモ&コンファレンス

